

67名に聞いた一回審査落ちしたが別の審査で通過できたの方へのアンケート

Financial Article編集部では、カードローンの審査難易度について解説する記事「審査が甘いカードローンやおすすめの借入先はどこ？【即日融資】」の情報を更に深掘りするべくカードローン利用対象者にアンケート調査を行いました。

一度審査に落ちたが別のカードローンに申し込んで審査通過した67名を対象に実施。

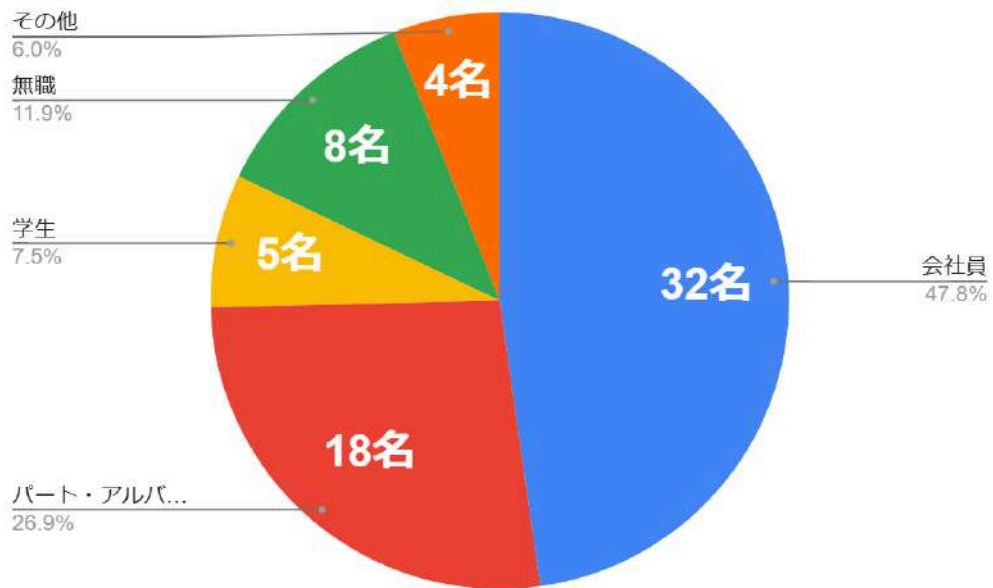
本調査では、審査の実態や利用者の体験談を通じ、より具体的な情報を提供しています。

一度審査に落ちた人がどのような対処法をとって審査に通過することが出来たのかを利用者の声を元にグラフ等の参考画像も用いて分析しています。

アンケート調査概要

調査目的	一度審査に落ちた人がどのような対処法をとって審査に通過することが出来たのか把握するため
調査対象	一度審査に落ちたが別のカードローンに申し込んで審査通過した方
調査方法	ランサーズ
総回答数	67名
調査期間	2025年3月18日～2025年3月25日
調査主体	Financial Article編集部
記事	https://011330.jp/cardloan-shinsa-amai.html

Q1.審査に落ちた当時のご職業を教えてください

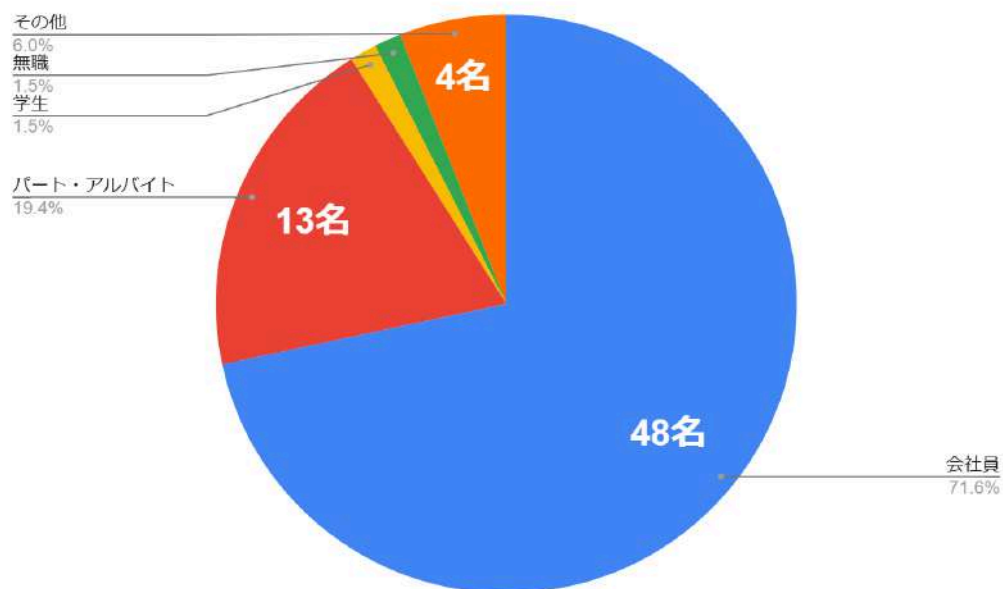


会社員	32名
パート・アルバイト	18名
学生	5名
無職	8名
その他	4名

審査落ちしたときの職業は会社員が32名と一番多い結果になっています。

しかし、無職・学生と回答した方が併せて13名おり、**収入がない方**でも申込を行っていることが分かりました。

Q2. 審査に通過した当時のご職業を教えてください



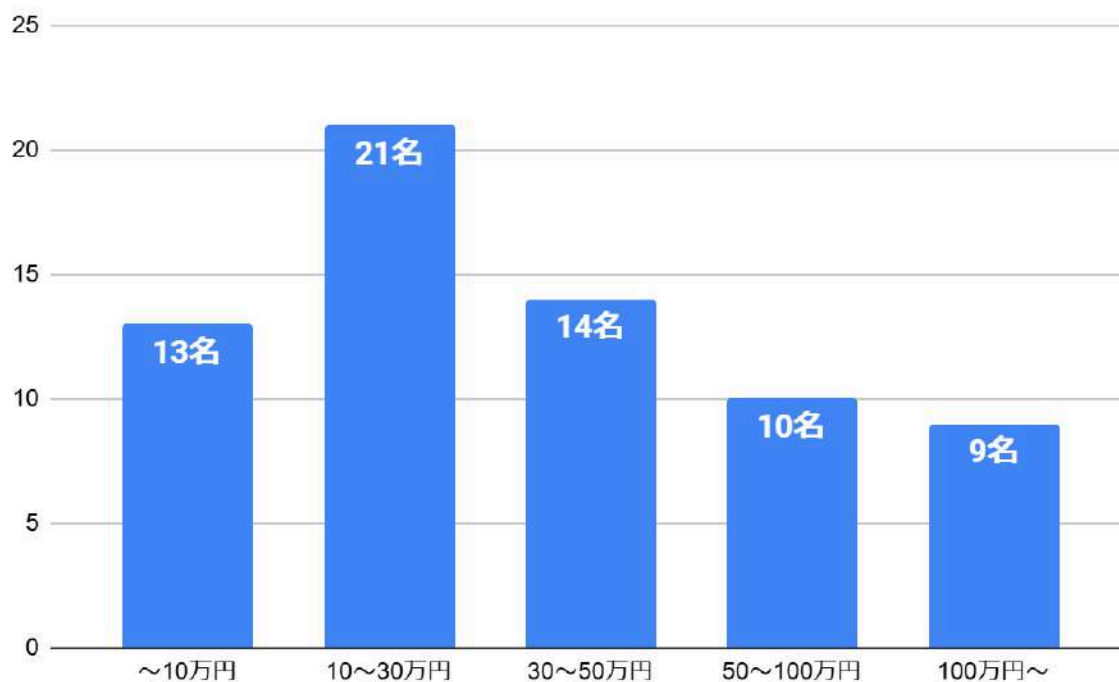
会社員	48名
パート・アルバイト	13名
学生	1名
無職	1名
その他	4名

審査通過したときの職業は会社員と答えた方が48名と一番多い結果になっています。

次いでパート・アルバイトが13名となっており、**仕事に就いている方が全体の90%**を占めています。

無職・学生と回答した方それぞれ1名ずつとなっており、審査落ち時に比べて少なくなっていることがわかります。

Q3.審査に落ちた当時の借入希望額はいくらですか？



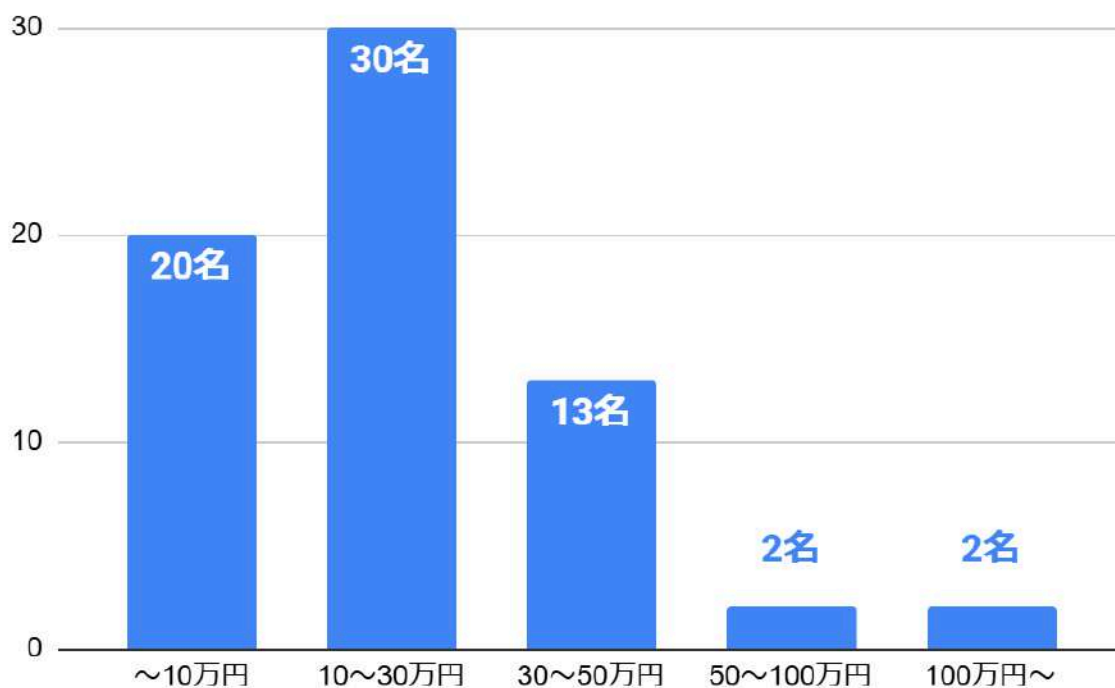
~10万円	13名
10~30万円	21名
30~50万円	14名
50~100万円	10名
100万円~	9名

審査落ちしたときの借入希望金額を10~30万円と回答した方は21名で一番多い結果となっています。

全体としては50万円以下の金額を希望額として設定していた方が多いことがわかります。

しかし、50万円以上を回答している方が19名、中でも100万円以上を希望していた方は9名という結果で、**高額の借入を希望している方**も多いことがわかります。

Q4. 審査に通過した当時の借入希望額はいくらですか？



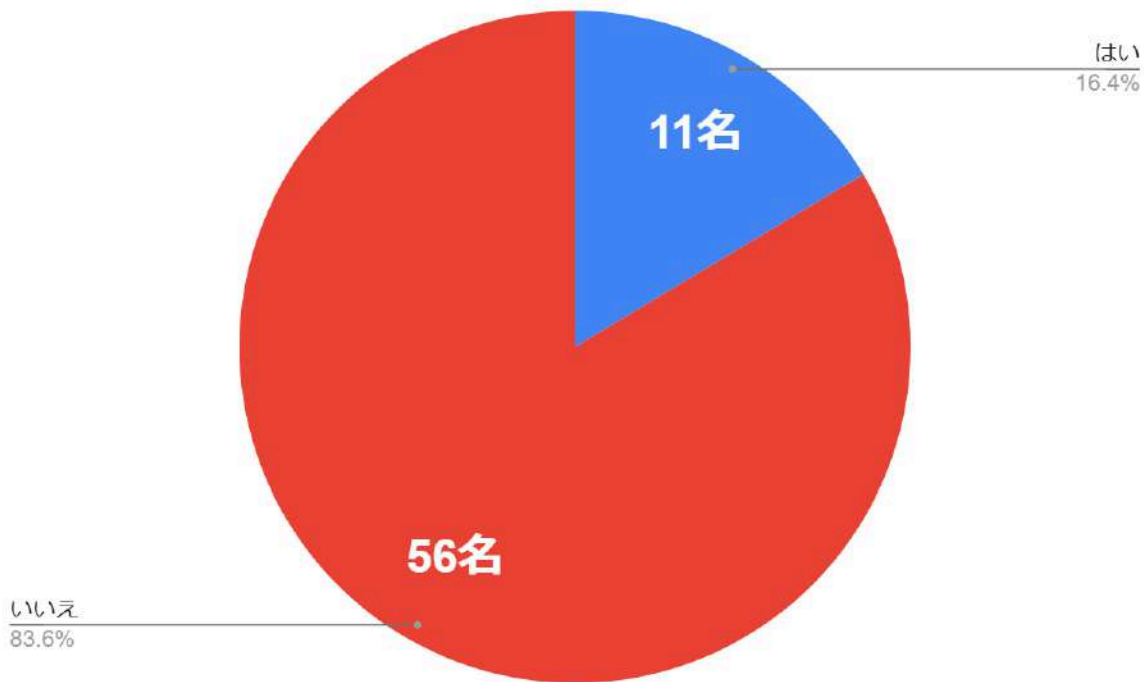
~10万円	20名
10~30万円	30名
30~50万円	13名
50~100万円	2名
100万円~	2名

審査通過したときの借入希望金額を10~30万円と回答した方が30名で一番多い結果となっています。

次いで10万円以下と回答した方が20名となっており、借入希望額を少額にした人が増えています。

また、50万円以上と回答した方は4名となっており、**借入希望額の見直しを行った**方が多いことがわかります。

Q5. 審査に落ちた後、信用情報機関に照会を行いましたか？

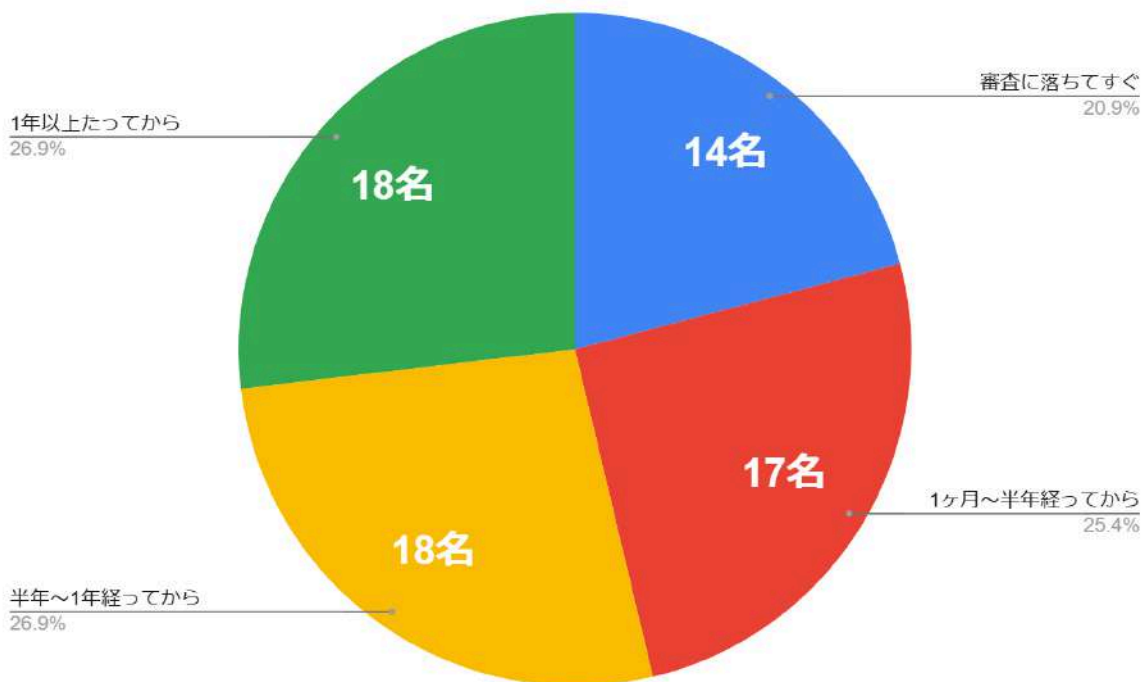


はい	11名
いいえ	56名

審査に落ちた後に信用情報機関に問い合わせたと回答した方は11名と少ない結果になっています。

信用情報の見直し以外の方法で、審査通過のために対処法を行った方が多いことがわかります。

Q6. 審査に落ちた後、どのくらいの期間が経ってから審査の申込をしましたか？



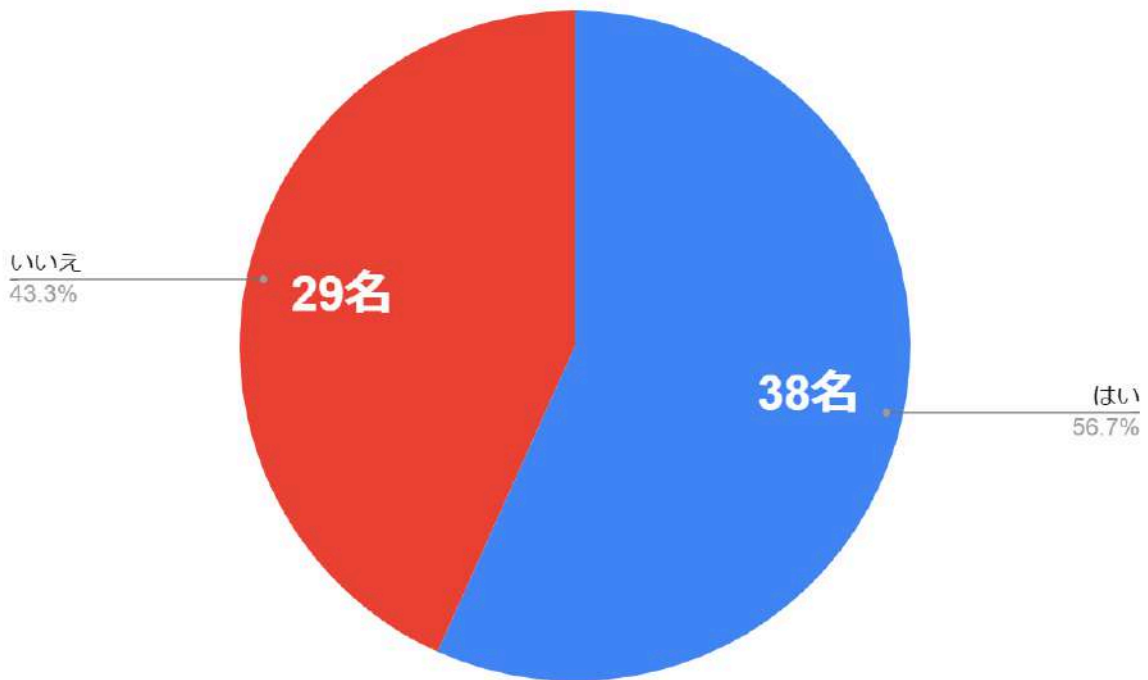
審査に落ちてからすぐ(~1ヶ月)	14名
1ヶ月～半年経ってから	17名
半年～1年経ってから	18名
1年以上たってから	18名

審査落ちの後、再度審査を行うまでに期間を空けて申し込んだと回答した方は80%。

中でも半年以上たってから申し込んだ方が多くなっています。

再度審査を受けるときには**一定期間を空けて申込するとよい**ことがわかります。

Q7. 審査落ちした当時、既に複数の借入先から借りていましたか？

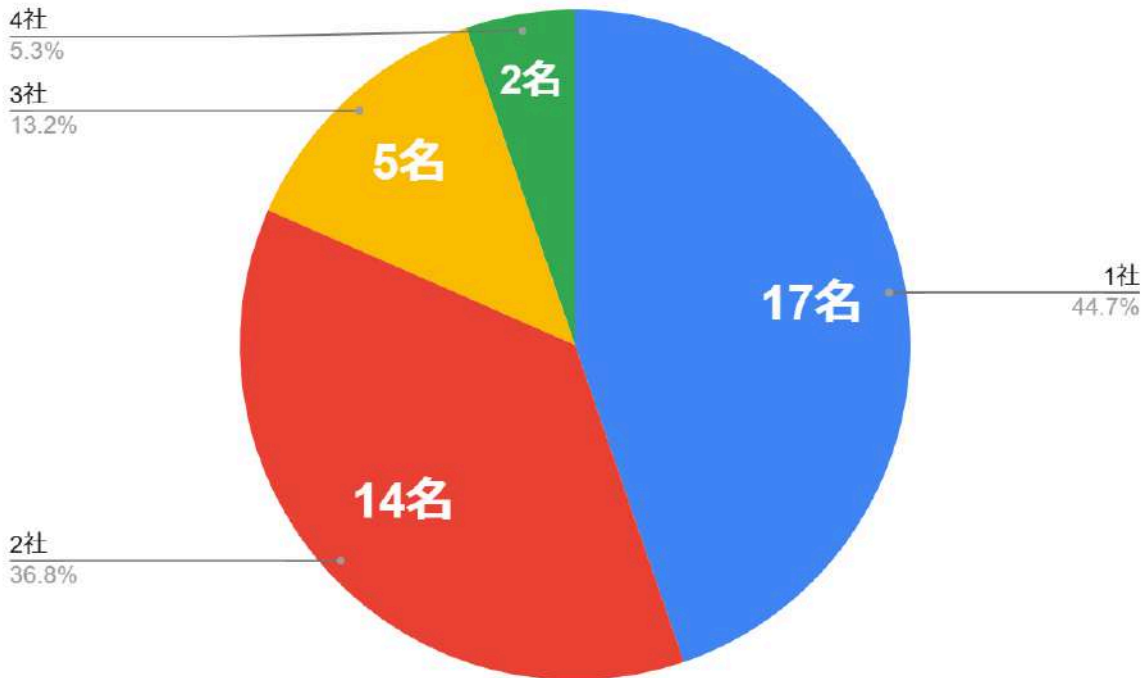


はい	38名
いいえ	29名

審査落ちしたときに、既に複数の借入先から借りていた方が38名で全体の56%となっています。

続けて、既に複数社からの借入を行っていた方38名を対象に、何社から借入を行っていたかを調査したところ以下の結果になりました。

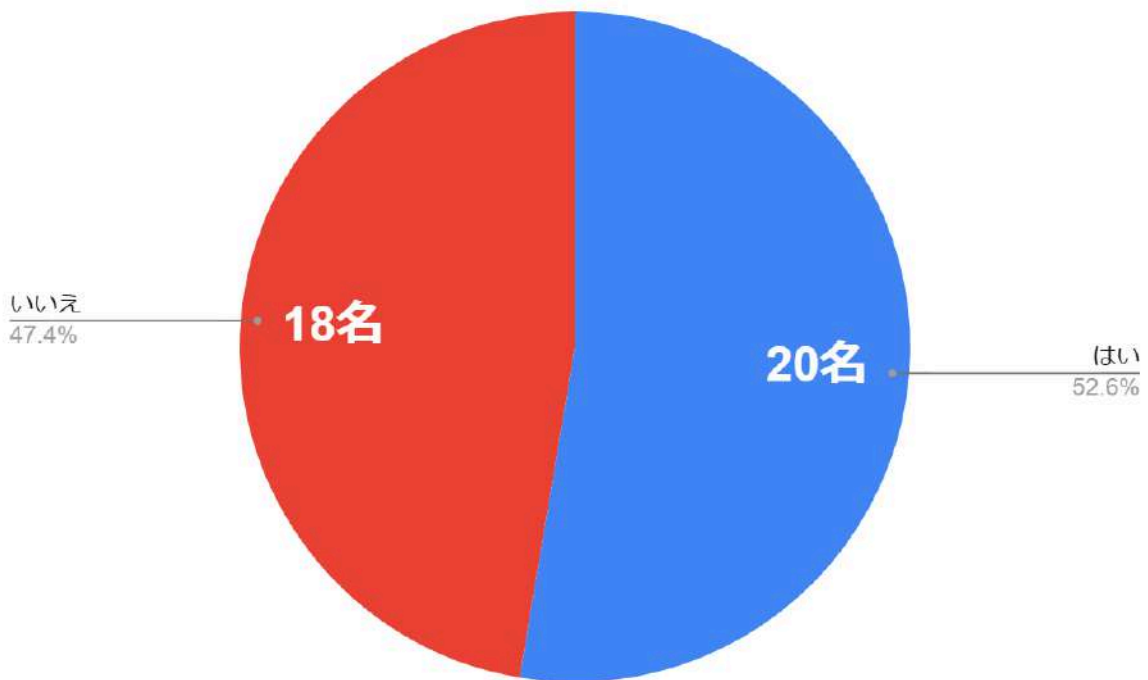
Q7-2.何社くらいから借入していましたか？
(Q7で「はい」回答者数: 38名)



1社	17名
2社	14名
3社	5名
4社	2名
5社	0名

審査落ちしたときに既に1社から借りていたと回答した方が一番多い結果になりました。
続けて2社、3社の回答が多く、4社以上と回答した方はほとんどいませんでした。

Q7-3.おまとめローンや借り換えローンで審査通過しましたか？
(Q7で「はい」回答者数: 38名)



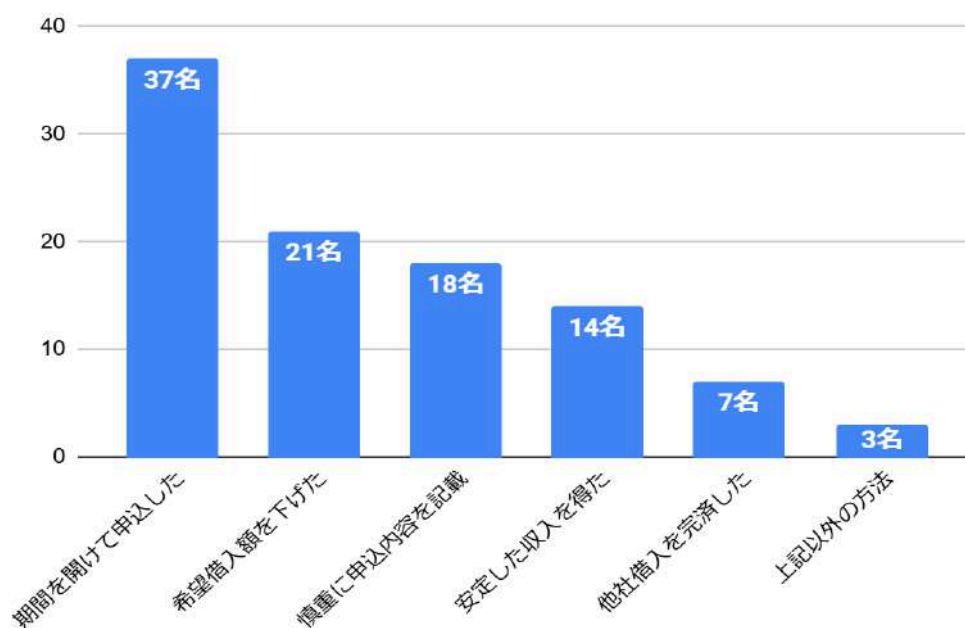
はい	20名
いいえ	18名

審査落ちしたときに既に複数社からの借入を行っていた方の中で18名はおまとめローンや借り換えローンで審査通過しています。

これは全体の50%を超えた結果となりました。

複数社からの借入が既にある場合はおまとめローンや借り換えローンを検討することによって審査通過の可能性が高まるかもしれません。

Q8.再度審査に申し込むにあたって気を付けたことはありますか？
(複数選択可、総回答数：100)



期間を開けて申し込んだ	37名
希望借入額を下げた	21名
慎重に申込内容を記載した	18名
安定した収入を得た	14名
他社借入を完済した	7名
上記以外の方法	3名

再度審査に申し込むにあたって気を付けたこととして期間を空けて申し込んだと回答する方が一番多い結果となりました。

続けて、借入希望額や提出書類の見直しを行ったと回答する方が続きます。

すぐに次の審査に申し込まないことを前提に、自身の収入状況と借入希望額の見直しを行うことが審査通過のためのポイントであることがわかります。

審査に申し込むにあたって気を付けたことで上記の選択肢以外には以下の回答が得られました。

Q8.再度審査に申し込むにあたって気を付けたことはありますか？
(選択肢以外の自由回答、総回答数:8)

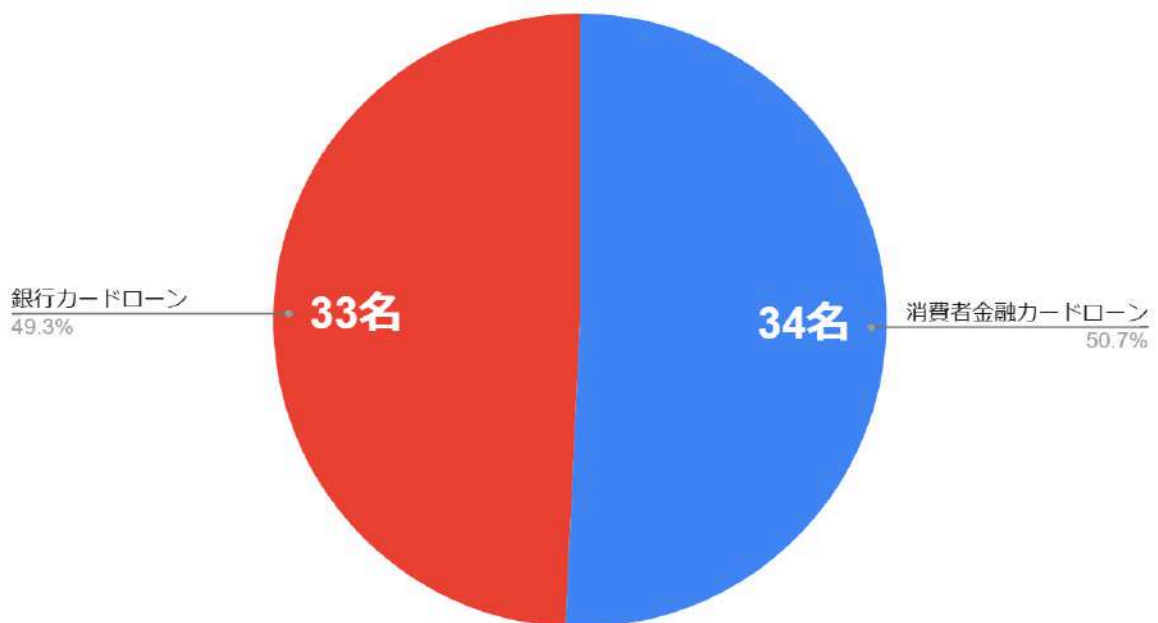
担当者への対応	「有人店舗で担当者へ誠実さをアピールした。」 「担当者への言葉遣いを丁寧にするようにしました。」
返済計画を説明した	「返済計画をしっかり説明した。月の収入がいくらで、そこから生活費を除いた金額を示し、毎月いくら返済に回すという具体的な説明をした。」
延滞しないように 気を付けた	「携帯の支払いなどの延滞をしない。」
信用信息を照会した	「信用信息に問い合わせ、自分の借入期間を確認し、一年単位で信用信息が消えていくのを知りました。真っ白になってから申し込む事を選びました。」
提出書類を整備した	「審査基準を再確認し、それに沿った形で申し込み書類を準備しました。」
大手以外のカードローン を 検討した	「審査が甘いと言われているので中小消費者金融も検討した。」
預金残高を増やした	「カードローンに頼りすぎないように出来る限りお金を貯めた。」

申込時に担当者への対応について気を付けたり返済能力があることについて説明したりするなど、審査前にアピールするという回答が多くみられます。

他にも信用信息を傷のない状態にしてから審査に挑む方法や独自の審査基準を持った借入先を検討するなどの方法もあります。

自身に合った方法はないか参考に見て下さい。

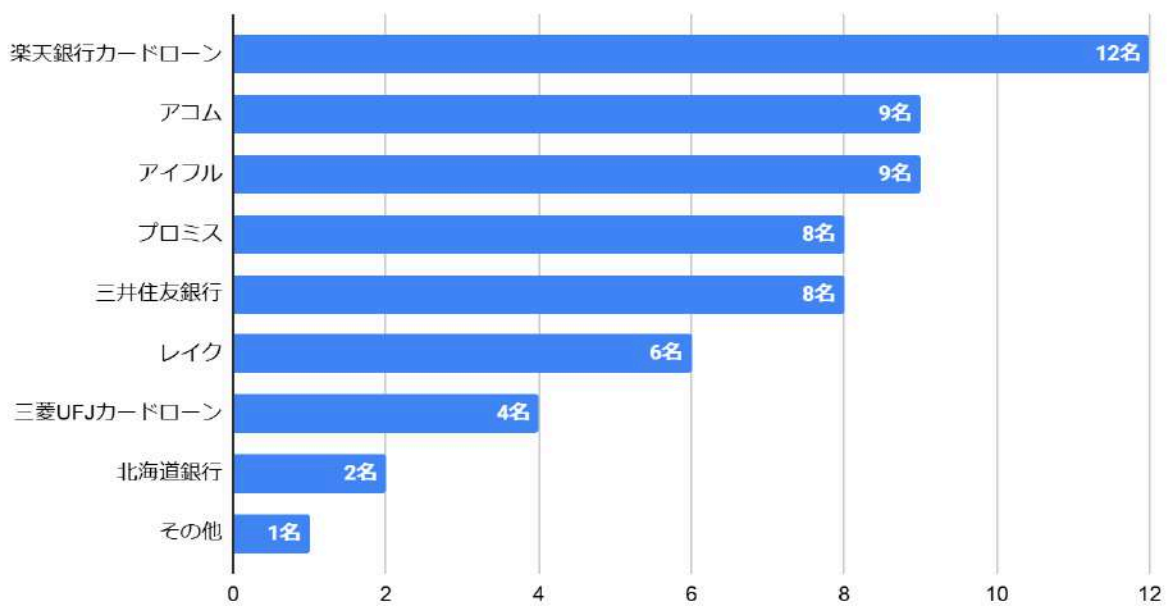
Q9.再度カードローンの審査を申し込んだのはどこの金融機関ですか？



消費者金融カードローン	34名
銀行カードローン	33名
その他	0名

再度カードローンの審査を申し込んだ際に選ばれた金融機関は消費者金融カードローンと銀行カードローンのいずれも大差がない結果となりました。

Q9.再度カードローンの審査を申し込んだのはどこの金融機関ですか？(内訳)



楽天銀行カードローン	12名
アコム	9名
アイフル	9名
プロミス	8名
三井住友銀行	8名
レイク	6名
三菱UFJカードローン	4名
北海道銀行	2名
その他	1名

※その他の金融機関

SMBCモビット、セントラル、オリコ、みずほ銀行、りそな銀行、イオン銀行、東邦銀行、横浜銀行、中国銀行伊予銀行、福岡銀行、地方信用金庫、JPBankカード、JAバンク

再度カードローンの審査を申し込んだ際に選ばれた金融機関は楽天カードローンが一番多い結果となりました。

次いでアコム、アイフル、プロミスと大手消費者金融が多い結果となり、別のカードローンを検討する際に大手消費者金融を検討した方が多いことがわかります。

■総括

調査の結果、一度審査落ちした方が2回目以降の審査で通過するためには

- ・安定した収入を得られるようにする
- ・一定の期間を開けてから申し込む
- ・申込内容に間違いがないように記入を慎重に行う
- ・既に別のところで借入している場合は完済する
- ・希望借入額を審査落ち時より抑える

上記の対策を行うことが重要であることがわかりました。

■安定した収入を得る

審査落ち当時の職業には学生や無職と回答した方が20%近くいましたが、審査通過時の職業の大半は会社員やパートアルバイトに就いています。

安定した収入を得ることが出来る職業に就くことが、審査通過にとって大切であることがわかります。

■希望借入額を下げた

審査落ち当時の借入希望額を50万円以上を希望していたと回答した方が30%近くいましたが、審査に通過した当時の借入希望額を50万以上で希望していた方は6%程度です。

審査通過時の借入希望額に30万円以下を希望する方が増えており、借入希望金額を下げるこ
とが審査通過に起因しているといえます。

■期間を開けて申込する

審査に落ちてからすぐ審査を受けて審査通過している方は20%程度です。

審査に落ちてからすぐ再審査の申込をするよりも少し期間を空けてから申し込みすることが望ましいといえます。

■慎重に申込内容を記載する

審査通過している人の40%近くが再審査の際に「慎重に申込内容を記載した」と回答しています。申込内容を記載する際には虚偽の申告をしないように、正しい情報を記載することが必須条件です。

■他社での借入を完済する

過去に審査落ちした方の中で既に他社からの借入をしていたのは60%近く、中でも1~2社からの借入が多いことがわかります。

複数社からの借入がある場合、おまとめローンや借り換えローンを行うことで審査通過できた人が半数近くなりますので、既に複数社からの借入がある場合はおまとめローンや借り換えローンを検討することで審査通過の可能性が上がります。

■総評

カードローンの審査では、一度審査落ちしていても2回目以降の審査で通過する可能性があるといえます。

ただし、再度審査を受けるにあたって審査落ちの理由を考えて改善する必要があります。具体的には以下の点に着目して改善・対策するとよいでしょう。

- ・安定した収入を得られるようにする
- ・申込内容に間違いがないように記入を慎重に行う
- ・一定の期間を開けてから申し込む
- ・既に別のところで借入している場合は完済する
- ・希望借入額を審査落ち時より抑える

一度審査落ちした過去がありカードローンの審査が不安な方は、ぜひ当資料をご活用いただき、審査通過の可能性を高める参考になりますと幸いです。